

鶴岡

つるおか

春号 2018 No.475



鶴岡商工会議所報

CONTENTS

- 1 頑張る企業に活力を!
～やまがたチャレンジ創業応援事業編～「ハンナリラ」
- 2 特集 平成30年度 鶴岡商工会議所事業運営方針
- 5 老舗紹介「有限会社 佐藤正栄堂」
TCCI NEWS
- 9 ～やまがたチャレンジ創業応援事業編～
新会員「イタリアンフレンチ レコルト」
- 10 鶴岡商工会議所景況調査報告
- 11 職員採用試験要項
- 12 Business Box



“地域の方々の
かかりつけ花屋”に
なれるよう長く続けて
いきたいです

頑張る企業
に活力を!

やまがたチャレンジ
創業応援事業編

ハンナリラ 代表 福田彩子 さん(右) 阿部奈々 さん(左)



①水の要らないプリザーブドフラワー
美しさはそのままに長期間楽しめて贈物
に最適。

②ハンナリラ店内
色とりどりの花々に出迎えられて心も体も
リラックス♪



ハンナリラ

鶴岡市桜新町1-2
TEL.0235-64-8195

<https://hannalila.com>

店内のフリースペースでは、フ
ラワーアレンジメント以外にも、
アロマワークショップやネイル教
室による、他の業種とのコラボレ
ーションを準備中♪たくさんの方の笑
顔に出会いたいです。よろしくお
願いします!

▼今後の取組みや目標

花を買うだけの場所で終わらな
いように、お客様と会話をしなが
ら飾り方や育て方、シーンごとの
マナーなど、地域の方々のお役に
立てる「かかりつけ花屋」になりた
いです。

▼事業所の紹介

長い生花店勤務で培った経験と
ずっと学んできた生け花やフラワ
ー装飾の知識を生かして、季節ご
との花や、鉢花・自家用・お供えの
花からギフト用の花束・アレンジ
フラワー、プリザーブドフラワー
等をお客様のご希望に添って提供
し、お客様が満足して頂けるお店
を目指しています。

▼創業助成金の活用内容

人件費や家賃・水道光熱費の他、
少しでも目立つように看板をつけ
ました。シンプルだった店内は、デ
イスプレイ用に柵や照明器具を揃
え、とても明るい雰囲気になりま
した。ホームページも整備して、イ
ベントへの出店やフラワーアレン
ジメント教室の案内など随時情報
を公開できるようになり、集客に
繋がっています。

う「や」記念日」を丁寧に花束にし
て花の魅力を伝えていきたいと
思っています。

人口減少の抑制及び地域の振興・活性化に向けて

現在の経済情勢は、北朝鮮の軍事的挑発やテロの拡散といった懸念材料があるものの、国内外とも緩やかな回復基調にあり、政府の2月の経済報告は、「景気は緩やかに回復している。先行きについても、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される」との判断を示している。

本市の経済情勢については、3月市議会の市長提案説明では、「本市の景気は回復基調にあるものの、一部に弱い動きもみられることから、今後も地域経済の実態に目を配り、国の動向に注視しながら適切な対応に努める」とし、又、雇用情勢については、「有効求人倍率及び新規高校卒業予定者の就職状況は高い水準を維持し、雇用の場は確保されている一方で、事業所における人材の確保への影響が心配される」としている。



当会議所の景況調査(平成29年10月から12月期)では、売上げ、採算及び資金繰りは緩やかな改善傾向にあるものの、業況は平成29年1月から12月期をピークにマイナス傾向にあり、業況判断のプラス要因では「国内・地域需要の動向」が、マイナス要因では「雇用環境・人手不足の動向」が挙げられている。又、当会議所の会員動向では、高齢化による小規模事業所の廃業が引き続いている。

一方、平成29年12月末の本市人口は128,552人、この一年間の出生者は7,755人、死亡者は18,866人、転入者は26,288人、転出者は31,333人であり、前年同期と比較し15,556人の減少となっている。

また、本年1月末現在、今春高校を卒業する者は15,055人、就職を希望する者は5,188人であり、ハローワーク鶴岡管内の企業から841人の求人があったものの、就職内定者は県内367人(男子227人・女子140人)、県外142人(男子93人・女子49人)、県内就職率は昨年同様に比べ4.1%増の72.1%となっている。なお、鶴岡高専及び大学を卒業する者の内、就職を希望する者は鶴岡高専が1,055人、大学が1,299人であるが、県内への就職内定者は、鶴岡高専が28人、大学23人に止まっている。



が掛からない状況が引き続いており、会員事業所の経営上の課題として、全ての業種で「従業員の確保」が挙げられ、又、今後の設備投資・生産増強に支障を来している会員事業所もあるなど、事態は深刻さを増している。

少子高齢化による人口減少は、経済・産業分野での人材確保に留まらず、地域経済の縮小、首都圏等との格差拡大、都市機能の衰退などを招くものであり、全国的にその対応に苦慮している状況にあるが、平成30年度からは皆川市長のもとに、人口減少の抑制及び地域の振興・活性化に向けての諸施策が展開される。

されることを願うものであり、当会議所も地域の総合的経済団体の立場から、積極的にその責任と役割を果していく所存である。

当会議所では、平成27年に策定した中期行動計画に掲げる「鶴岡・庄内の資源・可能性、総合力に基づく産業の振興・地域の活性化」に向けて、この推進に係る各委員会の審議及び各部会の意見を踏まえ、「六つの基本戦略」「六つの重点事業」「中小企業の支援強化」及び「推進体制の整備及び会議所機能の強化」を柱として、各種事業を展開してきた。平成30年度においてもこれを基本方針とし、現下の産業・経済の情勢、国、県及び市の施策の動向、これまで当会議所が行ってきた事業の成果及び課題などを踏まえ、事業を展開することにより、会員事業所の負担に応える所存であり、各位の御理解・御協力をお願い申し上げます。

まず、基本戦略の内「先端性・伝統に基づく競争力のある企業の育成」については、技術者ネットワークの強化、高等教育研究機関・企業間の連携、国等の補助金の活用を図りながら、会員事業所における新製品・新技術の開発、生産技術の改善などとともに、首都圏等への販路拡大を支援する。

「魅力ある商店の育成と中心商店街の賑わいづくり」では、鶴岡TMO事業の推進とともに、第二期中心市街地活性化基本計画の

推進に係る協議会の事務局の役割を担う。

「自然・歴史・文化をテーマとした観光の推進」では、まちなか観光の推進とともに、食文化、出羽三山、城下町などをテーマに、庄内・新潟DCと連携した旅行商品の企画及び誘客活動を展開する。又、行政・経済界によるDMOの早期設立に向け、調査研究・要望に努める。

「若者の地元就職の促進と意欲ある事業所の取組みを支える人材の育成」では、鶴岡地区雇用対策協議会等との連携、人事担当者のスキルアップを図りながら、高校生、鶴岡高専生、山形大学農

学部生及び首都圏等への進学者への地元企業に係る情報提供等に努める。

「地域活性化のための社会基盤の整備と推進策の見直し」では、滑走路の2500mへの延伸を含めた庄内空港の機能性・利便性の拡大、日沿道の早期開通、羽越新幹線の早期実現に向け、その活動に取り組み。

重点事業では、慶應義塾大学先端生命科学研究所及びその研究成果に基づくベンチャー企業との情報交換、東アジア輸出プロジェクト、食のガイドブックの作成、地域活性化に資するキーパーソンの招致などを進めるほか、食文化創造

都市推進協議会との共催による食に係るコンテストの開催及び食のガイドブックの制作、東京商工会議所江戸川支部を始めとした鶴岡市に縁のある商工会議所との交流を進める。又、平成31年に当商工会議所が創立90年を迎えることから、これを記念した事業の調査・研究を行う。

「中小企業の支援強化」では、経営発達支援計画に基づき、新規創業の支援とともに、会員事業所の事業継続、新たな事業展開、販路拡大、補助金・制度融資の活用等に係るきめ細かい支援に努める。

「推進体制の整備及び会議所機

能の強化」では、会員事業所に対するサービスの拡充、部会及び青年部・女性会活動等を通して、会員事業所に対するお役立ち度の向上・会員事業所間の交流の活性化に努めるとともに、当会議所の基盤安定に資するため、会員加入の促進を図る。又、事業を着実に推進するため、市を始めとする関係機関との連携強化、政策提言・要望活動の強化を図るとともに、事務局体制及び財政基盤の強化に努める。

以上、平成30年度における事業運営方針及び事業計画の概要を申し述べたが、これらの推進に当たっては、これまでに以上に関係機

事業計画

1 基本戦略の推進

(1) 先端性・伝統に基づく競争力のある企業の育成

- ① 技術者ネットワークの強化
- ② ものづくり企業の交流会の開催
- ③ 鶴岡工業高等専門学校等との情報交換会の開催
- ④ つるおか大産業まつり及び江戸川区産業ときめきフェアへの出席
- ⑤ ビジネスマッチ東北等への会員事業所出展への支援

(2) 魅力ある商店の育成と中心商店街の賑わいづくり

- ① 鶴岡TMO事業の推進
- ② 第二期中心市街地活性化基本計画に基づく事業の推進

(3) 「自然」「歴史」「文化」をテーマとした観光の推進

- ① まちなか観光の推進
- ② 庄内・新潟DCと連携した旅行商品の企画及び誘客活動の展開
- ③ DMO(地域全体の観光マネジメントを一本化する着地型観光のプラットフォーム組織)の設立に向けた調査研究

(4) 鶴岡・庄内が培ってきた資源やポテンシャルの活用

- ① 鶴岡市及び出羽商工会との連携による「食」のガイドブックの作成
- ② 公益財団法人庄内地域産業振興センター(以下「産業振興センター」という)との連携による産学連携及び企業間・異業種間交流の推進

(5) 若者の地元就職の促進と意欲ある事業所の取組みを支える人材の育成

- ① 鶴岡地区雇用対策協議会との連携による地元就職の促進
- ② 鶴岡高専等の学生及び首都圏進学者に対する情報提供の拡充
- ③ 人事担当者のスキルアップ研修会の開催
- ④ 新入社員フォローアップセミナーの開催
- ⑤ 女性活用セミナーの開催
- ⑥ 各種技能検定試験(簿記、販売士、福祉住環境コーディネーター、環境社会、日商PC)及び講習会の開催
- ⑦ 産業振興センターとの連携による職業能力開発等に資する研修会の開催

(6) 地域活性化のための社会基盤の整備と推進策の見直し

- ① 高速交通網の早期整備に向けたシンポジウムの開催
- ② 国土交通省等との意見交換及び要望・提言活動
- ③ 社会基盤整備に向けた各団体・活動への積極的な参画
- ④ 東北経済連合会主催の日沿道建設促進フォーラム開催への協力



2 重点事業の推進

(1) ライフサイエンス・バイオテクノロジーの振興

- ① 高等教育研究機関及び研究成果に基づく企業との情報交換会の開催

(2) 歴史的建造物を活用した街なかの賑わい・魅力づくり

(3) 地域の優れた製品・農林水産物等の販売、観光客の誘致に向けた海外戦略の展開

- ① 東アジア輸出プロジェクトの推進
- ② 香港のアンテナショップへの出展

(4) 「食文化」による地域・企業の活性化に向けた戦略の展開

- ① 食のブランド化及び加工食品等の開発・販路開拓
- ② 鶴岡市及び出羽商工会との連携による「食」のガイドブックの作成
- ③ 食文化創造都市推進協議会との連携による食のコンテストの開催(新規)
- ④ 「城下町と食」ウォーキングの開催(再掲)

(5) 内川沿いの地域の高度利用に向けた再開

- ① 南銀座通り、一日市通り及び七日町通りの一部及び川端通りの一方通行解除の促進
- ② まちなか居住、高度利用に向けた調査研究

老舗紹介 昭和22年創業 有限会社 佐藤正栄堂

創業当時から一貫しているのは
社是である「感謝と奉仕」の精神



代表取締役社長 佐藤正廣さん

〒997-0034 鶴岡市本町二丁目2-10
TEL.0235-22-0554

▼現在の本店店舗。
メガネサロンが併設されている。



▲旧店舗創立当時の写真(昭和32年頃)

●創業当時の様子について

戦時中に千葉県習志野市にあった陸軍高射学校で時計修理の技術者として招集されていた初代・佐藤正郎が復員後に七日町(本町二丁目)に仮住まいを得て、時計の修理と行商を始めたのが、1947年(昭和22年)頃で、これを弊社の創業としております。

●お仕事の内容?

時計・宝飾・眼鏡・補聴器の小売り販売を主に貴金属取引、記念品などを取り扱っています。創業時から時計屋のイメージが強いのですが、取扱品目は定款にも幅広く掲載しており現在では、オーダースーツや銅像など鑄造記念品も販売しております。

●創業当時と現在までの移り変わり、守り続けていることは?

取り扱っている品物や販売形態は時代とともに移り変わっておりますが、弊社は〇〇屋というより、その時代に合わせた専門性の高い品を商う、商人として営業を続けてまいりました。また、このような形で営業が続けられ、多くのお客様に永くご愛顧頂いているのも、お客様、地域社会に対して社是の精神を忘れずに持ち続けて来たからと思っております。

●今後の取り組みや目標は?

商圏人口の減少と高齢化、過疎化から現在の小売り事業は早晩立ちいかなくなると考えています。弊社も商品の小売から、リサイクル買取や修理・復元・リフォームのご要望、また、現状の商圏外への卸売り、外商といった業態へ変化しつつあります。今後も「感謝と奉仕」の精神を忘れず、時代に合わせた営業を続けていくことで、地域に貢献して参りたいと思います。

●●● TCCI NEWS&Information ●●●

平成30年度 鶴岡商工会議所 職員紹介

今年度もどうぞよろしく
お願いいたします。

事務局長 加藤 淳一

事務局長次 寒河江 澄

総務企画課

課長 七森 玲子 総務係 係長 中鉢 靖子

総務係 主事 進藤 孝子 総務係 主事 中村 映子

新



総務係 主事 佐藤 果林

新



企画係 係長 小杉 良輔

企画係 主任 三浦 千博 企画係 主任 森村 雄一郎

(公財)庄内地域産業 振興センター 主任 赤谷 ゆかり

経営支援課

課長 経営指導員 寒河江 澄 経営支援係 係長 川村 広宣

経営支援係 主任 経営指導員 丸山 奈美 経営支援係 主事 経営指導員 角屋 智子

経営支援係 主事 記帳専任職員 齋藤 智哉 経営支援係 主事 記帳専任職員 菅 里左子

事業係 係長 経営指導員 森村 とも子 事業係 主事 補助員 相田 涼

3/29 通常議員総会報告

通常議員総会が東京第一ホテル鶴岡で開かれ、2018年度の事業計画や各会計の収支予算、役員選任など計12議案を原案通り承認しました。

新役員紹介



副会頭
オリエンタルモーター株式会社
常務執行役員
鶴岡カンパニー 執行役員社長
岡島 克之氏



常議員
株式会社荘内銀行
長谷川 浩二氏



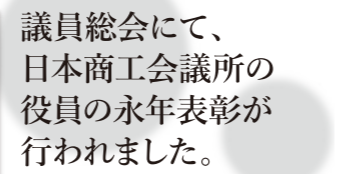
監事
株式会社山形銀行
鶴岡支店長
菅 友和氏



齋藤征士氏(40年)



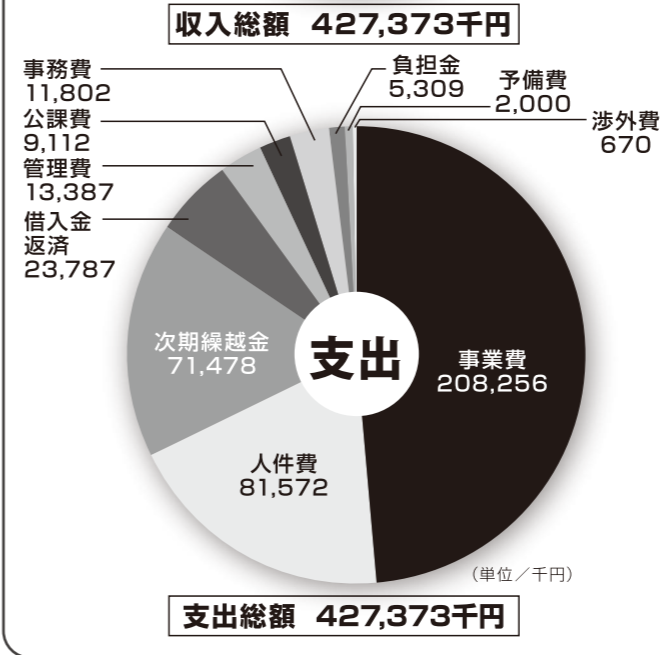
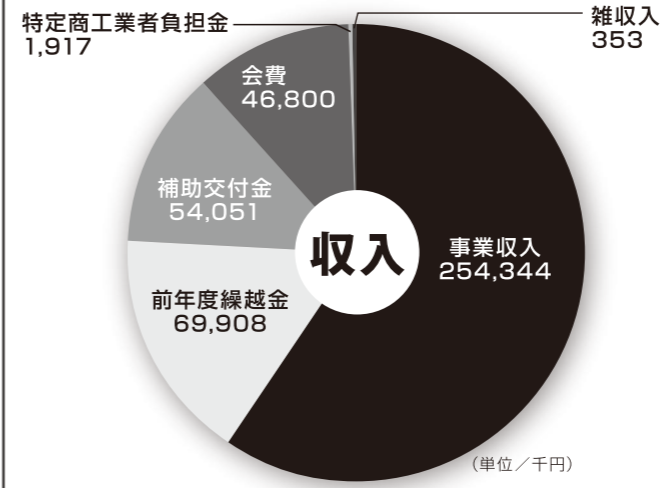
難波真一氏(20年)



仲川昌夫氏(20年)

議員総会にて、
日本商工会議所の
役員の永年表彰が
行われました。

平成30年度 鶴岡商工会議所 総括収支予算



定例常議員会報告 2月

- 報告事項
 - 12月～2月の各種会議報告
 - 管内の10月～12月期景況調査 集計結果について
 - 新年祝賀会・講演会・交流会開催報告
 - 雇用人材育成委員会活動報告
 - 企業活性化委員会活動報告
 - 平成30年度当所事業計画策定に係る各分会からの意見・要望について
- 協議事項
 - 新会員の承認について
 - 3月通常議員総会について
- ゲストスピーチ

演題:「働き方改革について」
講師:庄内労働基準監督署 副署長 芳賀正佳氏

3月

- 報告事項
 - 2月～3月の各種会議報告
 - 地域活性化委員会活動報告
 - 社会 基盤整備委員会活動報告
 - 総務委員会活動報告
 - 日本商工会議所の役員・議員表彰について
- 協議事項
 - 本所会費および負担金に関する規約第4条に基づく会費の減免について
 - 本所職員給与規則の一部改正について
 - 3月通常議員総会に付議する事項
 - 平成29年度本所各会計収支補正予算(案)について
 - 平成30年度本所事業計画(案)について
 - 平成30年度本所各会計収支予算(案)について
 - 平成30年度本所借入金の最高限度額(案)について
 - 経営発達支援計画事業評価委員会の設置について
 - 役員を選任について

- (6)人的交流の活性化、鶴岡の認知度・存在感を高めるためのコンベンション・イベントの開催
- ①地域活性化に資するキーパーソンの招致及び意見交換
 - ②鶴岡市にゆかりのある商工会議所との交流
 - ③鶴岡商工会議所創立90周年記念事業に係る調査研究(新規)

3 中小企業の支援強化

- (1)経済動向、需要開拓等に関する調査及び情報提供
- ①各種動向の調査・成功事例等の情報収集の充実
 - ②会議所報、ホームページ等による情報提供の拡充
- (2)経営分析・事業計画策定に係る支援
- ①経営分析に資するセミナーの開催
 - ②創業、事業発展、事業承継に資するセミナーの開催
 - ③事業計画策定後のフォローアップの強化
- (3)需要・販路開拓に係る支援
- ①需要・販路開拓に資するセミナーの開催
 - ②ものづくり企業の交流会の開催(再掲)
 - ③つるおか大産業まつり及び江戸川区産業ときめきフェアへの出展(再掲)
 - ④ビジネスマッチ東北等への会員事業所出展への支援(再掲)
 - ⑤東アジア輸出プロジェクトの推進(再掲)
- (4)補助金・融資制度の活用支援
- ①がんばる中小企業応援セミナーの開催
 - ②持続化補助金、やまがたチャレンジ創業助成金等の活用支援
 - ③経営改善資金等各種融資制度の活用支援
- (5)経営指導員等による指導・相談
- ①経営指導員による巡回・窓口指導
 - ②移動商工会議所の開催
 - ③専門相談員、鶴岡ビジネス応援隊等による個別指導
 - ④経営安定特別相談
 - ⑤記帳及び決算の指導
 - ⑥消費税、決算申告等に係る講習会の開催

4 推進体制の整備及び会議所機能の強化

- (1)推進体制の整備
- ①鶴岡観光協会及び鶴岡市観光ガイド協議会事務局の受託
 - ②出羽商工会との共同事業の推進
 - ③産業振興センターへの職員派遣及び共催事業の拡充
 - ④経営支援関係機関及び専門相談員等との連携強化
- (2)会議所機能の強化
- ①会員加入の促進
 - ②中期行動計画の推進に係る委員会活動の活性化
 - ③部会活動及び青年部・女性会活動の活性化
 - ④会員事業所に対するサービスの拡充
 - ⑤政策提言・要望活動の強化
 - ⑥財政基盤・事務局体制の強化





城下町鶴岡の 雛めぐり& ぐるめウォーク

観光部会
3月3日(土) 参加者24名

3月1日から始まった「鶴岡雛物語」に合わせ「雛めぐり&ぐるめウォーク」を開催しました。今年例年になく大雪で開催が心配されましたが、この日は暖かい日差しとともにまち歩きを楽しむことができました。

城下町鶴岡の旧家、商家などに伝わるお雛様の歴史を学び、グルメは、鶴岡の伝統である雛菓子を、昼食はお雛様が飾られていた老舗料亭で春を感じられる雛弁当

を楽しみました。

参加者の1人、鶴岡市観光物産課国際交流員として活躍しているフランス出身のミヨ・サラさんからは「フランス人が大好きな日本の歴史や、伝統的な『美』をたくさん体験することができました。通訳がついていれば外国人も楽しめます。このようなツアーを西洋人観光客に発信したら多くの方に鶴岡にきてもらえると思います」との感想がありました。



第50回

3/22・23 新入社員教育セミナー

研修では、初めに鶴岡市で働く新社会人の方々に対し、鶴岡市商工課商工専門員齋藤健一氏より「鶴岡市市勢要覧」により市の現況について説明をいただき、引き続きビジネスマナー研修において、(株)NKS能力開発センター福田昌晏氏より身だしなみや正しい言葉使い、電話応対といったビジネスマナーの基本をグループでの実践を通じながら学びました。その他、職場のコミュニケーションについても理解を深めました。



第20回

3/7 会員親睦ボウリング大会

3月7日、鶴岡ヤマテボウルにおいて、第20回会員親睦ボウリング大会が開催され当所会員事業所より36名が参加。ベテランボウラーから若手まで、おのおの腕を競い合い、会員同士の交流を図りました。

- ☆ 優勝 佐々木 智規さん(アサヒ電気工業株)
- ☆ 準優勝 石川 永三さん(荘和設備工業株)
- ☆ 第3位 河野 秀一さん(理容ファミリー)



3月16日(金) Free Wi-Fi勉強会



鶴岡商工会議所、鶴岡市観光連盟主催、(株)内銀行後援の「フリーワイファイ勉強会」が3月16日に30名の参加者を得て開催されました。山形県デジタルコンテンツ協議会事務局の岩瀬義和氏、ワイヤレス社の堀誠司氏を講師に迎え、ワイファイを利用して情報発信することが購買意欲・滞在日数の増加に繋がります。東北全体で利用できる仕組みを作ることのできる観光誘客に繋がることを学びました。スマホやタブレット端末の普及により、ネットによる情報発信がインバウンド誘客に有効であり、これからは市内観光地でのフリーワイファイの普及に取組みます。

会員視察研修

先進企業に学ぶ事例と取組み

自社向上・改善へのヒントを得るため、各分野で注目されている会員企業を訪問、工場の視察や経営理念・戦略等についてお話を伺いました。

3月27日(火)

16名参加

株式会社 窪畑ファーム

総合建設業と平行して農業生産法人設立営業、異業種への挑戦が続きます!



農場の土壌作りから、野菜の栽培・加工・販売までを一貫して窪畑ファームがお届けしています。協力企業との連携・補助事業を活用するなどしながら加工品の開発や設備を導入、直面した課題に対処してきました。

総合建設業である(株)山本組での仕事も行っており、スケジュール管理の下、新たな目標に向かって果敢に挑戦しています。ファーマーズマルシェでは、トマトジュースやジェラートを試食、昼食はトマトカレーでした。

株式会社 本長

庄内の風土に根ざした食材を守る生産者とともに食文化や在来野菜にこだわった老舗のつけもの処!



「一汁三菜」当たり前で忘れられているのが漬物、本来は「一飯一汁三菜、一香の物」でした。ユネスコ認定鶴岡の和食文化を大切にしながら、「発酵食品」・「保存料を使わない保存食」である漬物を、時代に合わせて研究開発してきました。

当商工会議所の専門家派遣支援を活用して開発している「漬けてから燻製にしたたくあん」、2月に農林水産大臣賞を受賞した「蔵王クリームチーズ粕漬」等も試食しました。

株式会社 ベスト

県工業技術センターをはじめ医療・介護の専門機関との連携各種施策を活用しながら高付加価値の介護ソフト食を開発!



脱サラ!時代は「高齢化社会」の入口。高齢者や生活習慣病を抱える人が増加してくると予測、創業テーマは「健康は食にあり」。「他と同じ事をやっているだけでは発展がない!」と、将来の需要を予測しながら、各種支援制度・マスコミ等を活用してきました。「良い取組み」とわかっていても、「商売としては成立しない」ことも多く、全国展開、輸出に向けての調査研究を進めています。

要介護3以上でない施設にも入居できない昨今、家庭での「食べる楽しみ」のためソフト介護食を一般購入できるように販路拡大の取組みもしています。

3/29

鶴岡商工会議所 産学連携講演会

主催:鶴岡商工会議所 共催:鶴岡地区雇用対策協議会

山形大学学長の小山清人氏と、鶴岡工業高等専門学校校長の高橋幸司氏を講師に迎え、地域企業と地域の学術機関が、広範かつ広域的な連携を更に強化し、それぞれの得意分野を活かしながら相互発展を目指すことを目的に開催。84名が参加しました。小山学長は、人材育成について、新しいことをするためには失敗することも重要。損も投資と思えば挑戦させる意識を持って欲しいと呼びかけました。高橋学長は、「経営者が明確に目標を定めることが、働き甲斐のある環境を作ると述べ、会員企業は、人材育成の在り方や経営者に求められるリーダーシップについて理解を深めました。



●事業所の紹介
酒田フレンチの名店「ロアジス」での修行を経て、2017年11月、大塚町にイタリアンの要素を取り入れたフレンチ料理店「レコルト」をオープンしました。

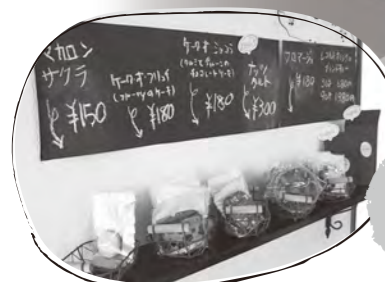
「レコルト」とは、フランス語で「収穫」や「実り」という意味です。地元旬の食材を提供することはもちろん、ゆかりのある北陸地方の食材も取り入れています。カジュアルなランチから、旬の食材を活かした本格的なコース料理まで、シーンに合わせてお楽しみいただけます。特にディナータイムには、料理に合ったワインを一杯ずつ提供するペアリングワインもオススメです。



庄内・北陸の旬を一皿に。イタリアンフレンチレコルト

制度活用例

やまがたチャレンジ創業応援事業



焼き菓子等はテイクアウト可能です



イタリアンフレンチ レコルト
〒997-0047 山形県鶴岡市大塚町21-2 TEL.0235-28-2771
代表 難波英城 さん

●補助金の活用内容
「やまがたチャレンジ創業応援事業」は、主に店内の内装工事費や人件費に充当しました。商工会議所の担当者からは、申請書の書き方や、補助金の該当の可否など、丁寧に指導して頂きました。

●今後の取組みや目標
オープンから半年が経とうとしていますが、知名度もまだまだです。マルシェなどのイベントに出店したり、他業種とのコラボイベントを開催したりするなど、一人でも多くの方に知っていただけるよう頑張ります！

新会員登録

ご入会された事業所の皆様をご紹介します。

青煌設備

設備工事業

菅原 祐樹 TEL.090-4044-3991

治五左衛門

農業

石塚 寛一 TEL.0235-23-3617

ながせラーメン

飲食業

五十嵐 晃 TEL.0235-24-6367

イタリアンフレンチレコルト

飲食業

難波 英城 TEL.0235-28-2771

Lien(リアン)

美容業

齋藤 直人 TEL.0235-64-8957

会員登録変更

代表者変更 ■合資会社 湯田川温泉自動車(湯田川) 新 代表社員 柿崎 裕

代表者変更 ■株式会社 岩浪木材センター 新 代表取締役社長 岩浪 智春

代表者変更 ■朝比奈塗装店(日枝) 新 代表 朝比奈 誠

所在地変更 ■有限会社 青木建材 ■有限会社 青木運輸 新 鶴岡市羽黒町押口字川端7-1

鶴岡市中心市街地活性化基本計画が策定されました!

本市中心市街地の活性化に向けた新たな第2期鶴岡市中心市街地活性化基本計画が策定され、3月23日に国の認定を受けました。計画期間は平成30年4月～35年3月で、目指す都市像「歴史と文化、そして食で彩る城下町都市つるおか 住み、働き、活動する場としての中心市街地再生」の実現に向けて今後様々な事業が展開されます。

女性会

社会貢献「エ・こころ事業」

4月5日(木) 齋藤浩子会長は、鶴岡市ボランティアセンター 半澤浩所長へ使用済み切手・ポスターを贈呈しました。この活動は、社会貢献の一環として、平成20年から当会の「エ・こころ事業」として始まりました。使用済み切手は、NPO法人シャプラインールを介し、国際協力活動資金として、南アジア等の貧しい人々の生活上の問題解決にむけた活動に役立てられます。ポスター、カレンダーは封筒として再利用されています。地域の金融機関や企業から多大にご協力いただき、会員が年間を通して集めています。ご協力ありがとうございました。今後も引き続き活動していきますので、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。



青年部

平成29年度活動報告

- 10月 江戸川区民まつり参加 (都立篠崎公園)
- 11月 荘銀タクト鶴岡施設見学 (荘銀タクト鶴岡)
- 12月 定時総会開催 (基内旅館)
- 1月 第1回ちびっこアームレスリングカーニバル (エスマール)



江戸川区民まつり



第6回鶴岡婚活物語

- 1月 第5回アームレスリングカーニバル (エスマール)



1月 第5回アームレスリングカーニバル

- 2月 第6回鶴岡婚活物語 「あなたは私の婿になる」 (東京第一ホテル鶴岡)



鶴岡市長との懇談会

- 2月 鶴岡市長との懇談会 (庄内ざっこ)



卒業感謝状授与式

- 3月 卒業感謝状授与式 (グランドエル・サン)

新卒・高校生の就職状況(平成30年2月末現在)

平成30年3月の新規高等学校卒業者は1,504名で、そのうち求職者数は518名(34.4%)でした。昨年度に比べ就職希望者が増加し、特に県内希望者が大きく増加しています。これにより求人倍率はやや低下しましたが、求人数は増加しており、かつてない水準で人手不足の状況が続いています。商工会議所では、雇用人材育成委員会を中心に、鶴岡地区雇用対策協議会とも連携し、事業所の人材確保を支援してまいります。

卒業年区分	平成30年3月卒			平成29年3月卒			対前年比 (%)
	計	男	女	計	男	女	
卒業者数	1,504	761	743	1,517	772	745	▲0.9
求職者数	計	518	190	476	311	165	8.8
	県内	375	234	323	203	120	16.1
	県外	143	94	153	108	45	▲6.5
求人数(管内)	841	求人倍率2.24倍		737	求人倍率2.28倍		14.1
県内への定着状況	72.1	71.0	74.1	67.7	65.3	72.4	P 4.4

(資料:ハローワーク鶴岡)

平成30年
7月入所

鶴岡商工会議所 職員採用試験要項

●採用予定日／平成30年7月1日 ●採用人数／2名程度

採用職種 総合職(事務職)…中小企業の経営支援、地域産業の振興、中心市街地活性化、研修会・検定試験及びイベントの企画・開催、会員サービス事業など

待遇
○給与・手当 当所の規程により処遇(社会保険完備) ※大卒初任給 182,100円
○勤務時間 8:45~17:30(休憩時間 12:00~13:00)
○休日・休暇 土日、祝日、年末年始(ただし業務により休日出勤あり)
○勤務地 鶴岡市(当所所在地)

応募資格等
○平成30年4月1日現在で満34歳以下
○四年制大学を卒業程度の学力を有する者
○パソコン(ワード、エクセル)の操作ができる者
○普通乗用車免許取得している者

応募方法
下記の提出書類を期限内に、郵送もしくは持参してください
郵送の場合は、封筒の表に「職員採用試験書類在中」と朱書きしてください
〒997-8585 鶴岡市馬場町8-13 鶴岡商工会議所 総務企画課

提出書類
① エントリーシート(HPよりダウンロードできます) エントリーシート・履歴書はホームページからダウンロードできます。
② 履歴書(HPよりダウンロードできます) http://www.trcci.or.jp
③ 卒業証明書
④ 健康診断書(一次試験合格者)
※提出いただいた書類等は返却いたしませんのでご承知ください

書類提出期間…平成30年4月20日(金)~平成30年5月7日(月)必着

選考方法
1. 書類選考 提出書類を選考の上、一次試験の案内をいたします
2. 一次試験 5月17日(木)予定 総合適性検査、小論文
3. 二次試験 5月下旬 役員による面接(必要によっては2回)
4. 内定 6月下旬
※試験会場は鶴岡商工会議所会館2階となります。会場までの旅費・交通費は支給いたしません

※本応募により取得した個人情報は、職員採用試験のみに使用いたします

問い合わせ先 **tel.0235-24-7711** E-Mail:mail7711@trcci.or.jp
鶴岡商工会議所 総務企画課 担当(七森)

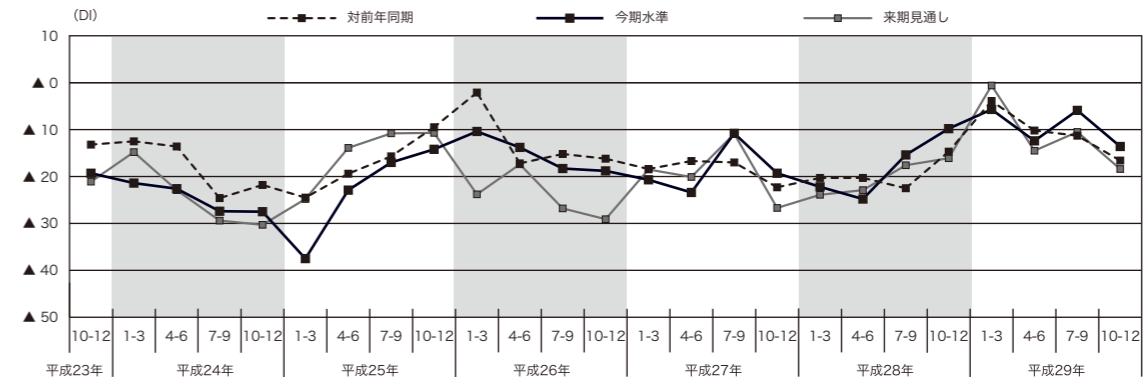
鶴岡市の産業発展と活性化のために、幅広い視野と熱意を持って
仕事に取り組むことが出来る方を募集します！

鶴岡商工会議所 景況調査

平成29年10~12月期

*調査対象:会員事業所267社 *回答数:165社(回答率61.8%)

●業況DI(全業種)



・今期(平成29年10-12月)水準では、前回調査(7-9月)に比べ、7.7ポイント悪化し、▲13.6となった。
・対前年同期(平成28年10-12月)は5.3ポイント悪化し3期連続マイナス傾向となった。来期(平成30年1-3月)見通しは7.9ポイント悪化し、▲18.4となった。

●経営上の問題点

🏠 建設業

前回調査に引き続き、従業員・熟練技術者の確保難が挙げられ、人材確保は引き続き深刻な状況。次いで、下請業者の確保難が続く。景況はなかなか良くならないとの声がある一方、公共事業の一部は好調との声もある。

🔧 製造業

前回同様、「従業員の確保難」が最も多く挙げられ、次いで「生産設備の不足・老朽化」、「原材料価格の上昇」が続く。製菓業の一部からは、景気低迷は逼迫し、若い人のやる気が減退しているとの声もあり。

📦 卸売業

前回同様「従業員の確保難」が高く「仕入れ単価の上昇」も同値を示している。次いで「需要の停滞」が続いている。

📈 小売業

前回同様「消費者ニーズの変化への対応」が最も多く、次いで「店舗の狭隘・老朽化」、「従業員の確保難」、「需要の停滞」が続く。また、求人を出しても応募がないという声も聞かれる。エネルギー業の一部からは、プラス材料がないとの声があり。販売単価上昇により売上高が増したとの声もある。

★サービス業

前回調査に引き続き「従業員の確保難」が突出している。次いで「利用者ニーズの変化への対応」、「熟練従業員の確保難」が続く。人手不足、売上、いずれも厳しいとの声があり、サービス業における人材不足は顕著。

付帯調査

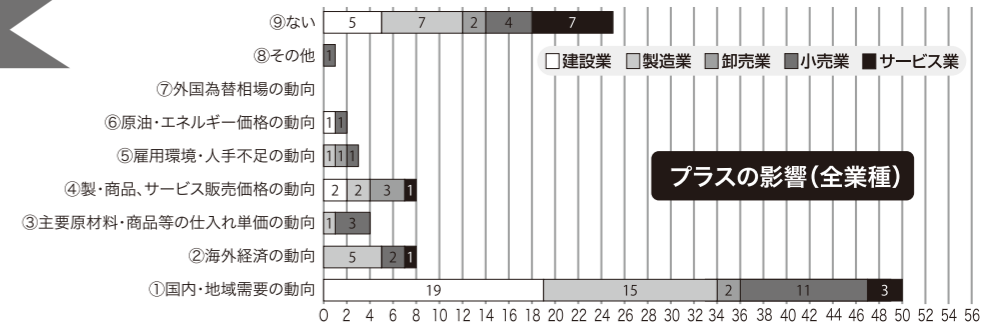
2017年の業況判断に与えた「プラスの影響」と「マイナスの影響」について

【プラスの影響(全業種)】

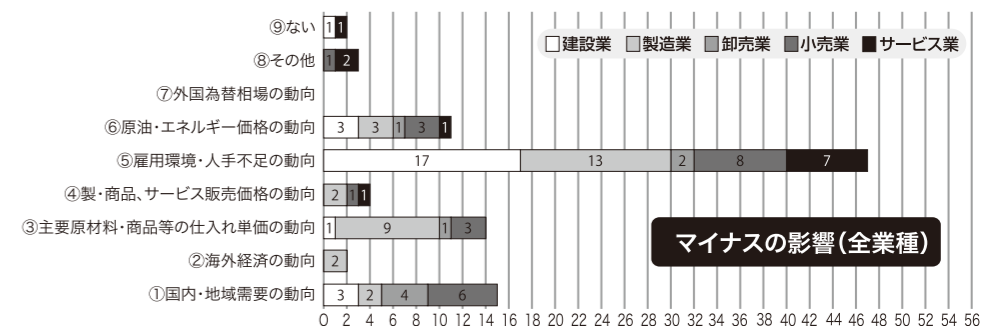
「国内・地域需要の動向」が50ポイントと突出し、一部に需要が上向いている様子もうかがえるが、「ない」が25ポイントと続き、未だ景気回復に至っていないとの判断も目立った。

【マイナスの影響(全業種)】

「雇用環境・人手不足の動向」が47ポイントと突出し、「国内・地域需要の動向」(15ポイント)や「主要原材料・商品等の仕入れ単価の動向」(14ポイント)よりも、人材不足が逼迫していることがうかがえる。



プラスの影響(全業種)



マイナスの影響(全業種)

※詳細は、当所HP(http://www.trcci.or.jp)内「各種統計・データ」をご覧ください。

インバウンドアクションとして全国へ庄内産業の魅力を紹介 庄内産業観光ガイドブックが完成しました



鶴岡商工会議所では、各部署の事業で視察旅行などを毎年実施しておりますが、全国各地の商工会議所や商工会でも同様に、部会や役員等の視察旅行が毎年行われています。このように全国の視察旅行を鶴岡・庄内に誘致し、交流人口の拡大による地域活性化や空港利用者の増加を図るため、当会議所では酒田商工会議所庄内空港利用振興協議会と連携して、平成29年度から「庄内産業観光」の推進に取り組み、庄内産業観光の推進に取り組んできました。工場見学などの企業視察受け入れと、恵まれた観光資源を組み合わせたこの産業観光の企画に、当会議所会員13事業所を含む庄内の38事業所・施設からご賛同いただき、このたびガイドブックが完成しました。主要な発着地からの行程やモデルコースなども紹介したこのガイドブックは、全国の商工会議所と商工会に発送しています。

今後、当会議所では視察を希望する商工団体と事業所を仲介し、行程作成を支援してまいりますので、力をお願いたします。

各事業所の皆様へ

天神祭 5月25日



「天神祭」へのご協力について

歴史ある「天神祭」を盛り上げていくためには、地域住民や地元企業の皆様のご参加、ご協力が欠かせません。「天神祭」に地域ぐるみで取り組み、伝統文化の継承を通じて地域の活性化を図るためにも企業各位のご協力をよろしくお願いいたします。

天神祭実行委員会

遺産相続 離婚 会社法務

労働問題 貸金 不動産問題

是非ご相談ください。

静香法律事務所

弁護士 加藤 静香

鶴岡市馬場町8-13 鶴岡商工会議所会館4階

TEL 0235-64-0407 FAX 0235-64-0408

営業時間 平日8:30~17:00

(お急ぎの案件は時間外のご相談も承ります)



あしたをつくる、
チカラになりたい。

 荘内銀行

比べてください!

自動車共済MAP

お見積り
無料キャンペーン
実施中!

MAPは「事故有等級」制度を
導入していません!

(自動車事故費用共済)
火災共済・まごころ共済も
おすすめします!

お問合せ/山形県火災共済協同組合 〒990-8580 山形市城南町1丁目1-1
TEL.023-647-2380 <http://www.dewazi.or.jp/yamagata-kasai/>

代理所/鶴岡商工会議所 〒997-8585 鶴岡市馬場町8-13
TEL.0235-24-7711 <http://www.trcci.or.jp/>



花見ぼんぼり
ご協力ありがとうございました!

ぼんぼり約160本と吊り下げ灯を設置・点灯いたしました。ソメイヨシノなど約730本が開花し「日本桜名所100選」の名にふさわしい光景の中、花見ムードも一層盛り上がりました。花見ぼんぼりをご提供いただきました多くの事業所様に心から御礼申し上げます。

地域を支える皆さまをサポートします!

小口零細企業保証制度

小口零細

平成30年4月から小規模事業者の皆さまが使える融資の限度額を1,250万円から拡充しました!

限度額 2000万円

ご利用いただける方 従業員数が20名以下の小規模事業者の方 (商業サービス業は5名、宿泊業は20名以下)

貸付利率	金融機関所定の利率となります	担保	原則不要
資金使途	事業に必要な資金(運転資金・設備資金)	保証料率	0.50~2.20%
連帯保証人	原則として、法人の代表者を除き不要	保証期間	7年以内

企業のちかくで、
事業のちからに。

詳しくは鶴岡支店までお問合せください。

 山形県信用保証協会

●お問い合わせ窓口.....
鶴岡市本町2-7-5 TEL.0235-22-6122